学校だより

6月号②

浦添市立前田小学校
令和７年６月１０日
校長　平良　その子

新年度がスタートしてから早くも２ヶ月が過ぎました。
毎朝、「おはようございます」と明るくあいさつをする子、立ち止まって丁寧にお辞儀をして目と目を合わせてあいさつをする子などが見られます。子ども一人ひとりとあいさつを交わすわずかな時間の中で、気持ちのよい空間が生まれており、私にとって素敵な１日の始まりになっています。
各学級の授業を参観してみると、「聞く」「書く」「話す」といった活動を基盤に丁寧に学習を進め、互いに関わりながら学びを深める様子も観られます。授業以外の活動においても子供達の頑張りがたくさん観られ、今後の成長が楽しみです。

クラブ活動結成式

５月 30 日、４年生～6 年生までのクラブ活動結成式を行いました。
クラブ活動は、違う学年の仲間と交流しながら、普段の授業だけでは学べない体験ができる素晴らしい活動です。本校には、スポーツ、科学、ゲームなど、１５の活動があり、本校教諭だけでなく、外部指導者として、グリーンハイツ自治会長の槇田正法 様にも加わっていただいております。
それぞれのクラブにおいて、子供達が、自分の役割を自覚し、目標を立て、主体的に活動していくことを期待しています。

子どものためのクラシックコンサート

弦楽器・木管楽器、打楽器の演奏や音色を楽しむ子供達

歌や手話を一緒に楽しみ盛り上がる子供達

ハープの演奏体験にもチャレンジ

♪「ドレミのうた」を一緒に楽しむ先生方

６月５日、沖縄県教職員共済会主催「2025 年度　公益文化事業　「子どものためのクラシックコンサート」がありました。
コンサートでは、「東京アーティスツ合奏団」の皆様による、弦楽器、木管楽器、打楽器の合奏と歌や手話、ダンスなどを鑑賞しました。また、ハープの演奏体験等もあり、とても充実した内容で盛り上がりました。子供達にとって、生の演奏に触れ、音楽を楽しむことのできた有意義な時間となったと思います。

ユネスコスクール認定校

本校は、昨年度まで「ユネスコスクールキャンディデート校」として、「無形文化遺産・地域の文化財等、国際理解、平和、福祉、食育」の活動分野において、様々な取組を行ってきています。それらの活動が認められ、去る５月１２日に、「ユネスコスクール」として正式に認定されました。
詳しくは、後日、文書にてご報告させていただきます。

裏面もあります

不審者対応避難訓練

不審者を防御する先生方

全体講評を真剣に聴く子供達

６月６日、浦添警察署の方をお招きし、不審者対応避難訓練を実施しました。

どの学年の子供達も、静かに落ち着いて真剣に訓練に臨んでおり、とても素晴らしかったです。「不審者から自分の命を守るための訓練」であることを意識した行動がたくさん見られ、警察の方からも、子供達の避難行動についてお褒めの言葉をいただきました。

校内緊急放送で「何がどこで発生したのか」「避難場所はどこか」などを確認し、落ち着いて先生の指示を聞くことや、「おかしもち」を守って避難すること、不審者と距離を取っていち早く逃げる、大人に助けを求める」等、これまでの学級指導や今回の訓練を通して学ぶことができたと思います。

今後も、いろいろな場面を想定した指導や、日常から『先生の話や放送をしっかりと聞く』、『落ち着いて行動する』ことなど、「命を守るためにつながる力」を身に付けていきます。

ご家庭におかれましても、不審者対応について、今一度お子様へご指導をお願いいたします。

校内研究授業

本校では、本年度、校内研究主題として、「つながりかかわりながら、深めた考えを伝えられる児童の育成」、副主題として「学習の系統性を踏まえた文学的な文章における授業の工夫を通して」を設定し、授業研究に取り組んでいます。

去る５月２８日には、高学年の校内授業研究会を行いました。５年４組さんの授業でしたが、根拠をもった発言や他者の学びから新たな「問い」をもつ姿など、主体的に学びに向かう子供達の姿がたくさん観られ、とても素晴らしかったです。

授業研究会に至るまでに、校内研主任の石原和美先生が中心となり、５年１組～３組までの検証授業を経て反省を生かし、授業づくりを行ってきました。私も、毎回授業を観させていただきましたが、回数を重ねるごとに授業が良くなり、子供達の学習への集中度や「仲間と関わって繋がっていく姿」「思考を深めていく姿」等がたくさん観られるようになってきました。学校生活の中心である授業。「今日が楽しくて明日も来たいと思える学校」になるために、どの学級の先生も、日々、授業づくりを頑張っています。

第１回保こ小連絡協議会　授業参観

６月５日、琉球大学教育学部講師の宮城利佳子先生をお招きし、「保こ小連絡協議会」を行いました。「保こ小連携協議会」とは、幼小期から小学校へのスムーズな接続を目的に開催するものです。

具体的には、保育園・こども園・小学校の教諭が集い、入学後の子供達の姿を情報共有し、入学前までに育てたい子供の姿と入学後子供達に身に付けたい資質・能力について確認し、教育活動に生かしていくものです。

今回は、１年生が入学する前に通園していた保育園やこども園の先生方に授業を参観していただき、１年担任と情報交換した後、講師の宮城利佳子先生から「幼小期の接続期カリキュラム」や、育てたい資質・能力等について、ご講話いただきました。